

令和4年（2022年）秋号

# 阿伎留通信

公立阿伎留医療センターは、医の心を重んじ、患者の生命と健康と生活の質を考える良質の医療を実践し、地域医療の最適化に努力します。

## — 「インフルエンザ予防接種について」 —

新型コロナワクチン接種はオミクロン株対応のワクチン接種が始まると共に、新型コロナウイルス第7波の感染者数も減少傾向となりました。朝夕はめっきり涼しくなり、今年もインフルエンザ予防接種の季節がやってまいりました。

インフルエンザは新型コロナウイルス感染症の影響で過去2年間大きな流行を見せていません。ですが、社会全体の免疫力が下がっていると共に、日本国内での流行の指標となる、南半球のオーストラリアでインフルエンザが流行しており、今冬は新型コロナウイルスと同時に流行する懸念があるため、早期に予防接種を行う事が重要と考えられています。

### 《当医療センターにおけるインフルエンザ予防接種について》

当医療センターでは、インフルエンザ予防接種を事前予約制で行います。電話又は6番窓口での予約をお願いします。小児科につきましても予約制で実施いたします。



#### 1. 高齢者の方

##### (1) 予防接種対象者

① 入院患者さん及び通院患者さん

② 予防接種の規定により満65歳以上の方及び60歳以上65歳

未満の方で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害(身体障害者手帳1級相当)を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害(身体障害者手帳の1級相当)を有する方

③ 西多摩地区内(青梅市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・奥多摩町・檜原村)に住居登録がありインフルエンザの予防接種を希望する方

##### (2) 接種期間と接種回数

① 期 間 令和4年10月1日(土)～令和5年1月31日(火)まで

(在庫がなくなり次第終了)

② 接種日時 毎週水曜、金曜日 午後2時～午後3時

③ 回 数 1人1回限り(0.5mlを皮下に注射)

##### (3) 申し込み方法

午前9時～12時 午後1時～4時電話又は6番健診窓口でご予約ください。



#### (4) 接種料金

- ① 個人負担 今年度は無料となります。
- ② 生活保護受給者証明書を提出された方は、個人負担はありません。

## 2. 小児の方

### (1) 予防接種対象者

- ① 小児科の入院患者さん、通院患者さん及び初診の患者さん
- ② 中学生以下の方

### (2) 接種期間と接種回数

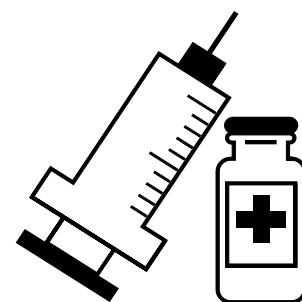
- ① 期 間 令和4年10月17日(月)～ (在庫がなくなり次第終了)
- ② 接種日時 月曜・水曜・木曜・金曜日の午後に実施
- ③ 回 数 6ヶ月以上3歳未満…0.25ml 2回  
3歳以上13歳未満…0.5ml 2回(2～4週間隔)  
13歳以上…0.5ml 1回

### (3) 申し込み方法

平日の月曜日から金曜日の午後3時から午後4時30分までに電話でご予約ください

### (4) 接種料金

- |        |    |        |     |          |
|--------|----|--------|-----|----------|
| 0.25ml | 1回 | 2,740円 | (2回 | 5,480円)  |
| 0.5ml  | 1回 | 5,480円 | (2回 | 10,960円) |



## 3. 上記1. 2以外の方

### (1) 予防接種対象者

インフルエンザの予防接種を希望する方

### (2) 接種期間と接種回数

- ① 期 間 令和4年10月1日(土)～(在庫がなくなり次第終了)
- ② 接種日時 水曜、金曜日 午後2時～午後3時
- ③ 接種回数 1人1回(0.5mlを皮下に注射)

### (3) 申し込み方法

午前9時～12時 午後1時～4時に電話又は6番窓口でご予約ください。

### (4) 接種料金

1回 5,480円

## 4. 予防接種を受けることが適当でない方

- ① 接種当日、明らかな発熱を呈している方(37.5度以上の場合)
  - ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
  - ③ 予防接種液の成分によって、アナフィラキシーショックを起こしたことがある方
  - ④ インフルエンザの予防接種後2日以内に発熱、全身性発疹等のアレルギーを疑う症状がみられた方
  - ⑤ その他、医師が予防接種を行なうことが不適当な状態と判断した方
- なお、詳細につきましては6番窓口又はお電話でお問い合わせください。

「インフルエンザ予防接種について」は、医事課 尾佐が担当いたしました。

阿伎留通信については、公立阿伎留医療センターのホームページで御覧になることができます。(https://www.akiru-med.jp/outpatient/akirunews)